

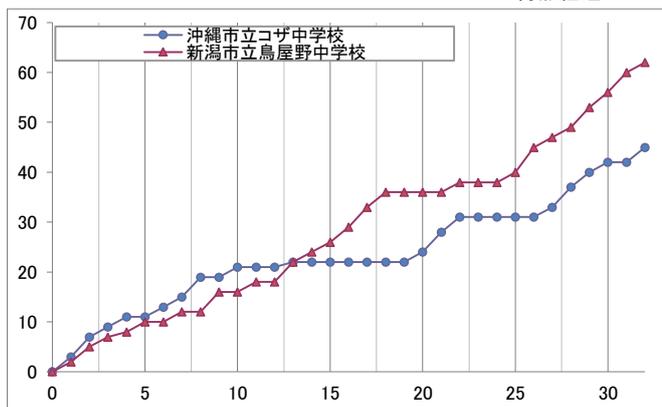


2017 ALL JAPAN JUNIOR HIGH SCHOOL SPORTS FESTIVAL

第47回全国中学校バスケットボール大会

大会名	平成29年度 全国中学校体育大会 第47回 全国中学校バスケットボール大会																
会場	那覇市民体育館																
日時	2017年8月25日(金)	10:50															
コート	NCコート 第2試合																
カテゴリー	男子 準決勝																
主審	御手洗 亮	(本部)															
第1副審	石川 淳也	(本部)															
第2副審	若林 謙作	(栃木)															
TEAM A	TEAM B																
コザ (沖縄県)	45 ●	62 ○ 鳥屋野 (新潟県)															
	<table border="1"> <tr><td>19</td><td>1st</td><td>12</td></tr> <tr><td>3</td><td>2nd</td><td>17</td></tr> <tr><td>9</td><td>3rd</td><td>9</td></tr> <tr><td>14</td><td>4th</td><td>24</td></tr> <tr><td>-</td><td></td><td></td></tr> </table>	19	1st	12	3	2nd	17	9	3rd	9	14	4th	24	-			
19	1st	12															
3	2nd	17															
9	3rd	9															
14	4th	24															
-																	

得点経過



BOXスコア

TEAM A		沖縄市立コザ中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	知念 拓己(CAP)	×	5	0	2	1	4	
5	真喜志 良騎	×	4	0	2	0	3	
6	名嘉真 海斗	DNF	0	0	0	0	0	
7	稲福 克希	DNF	0	0	0	0	0	
8	山村 大樹	DNF	0	0	0	0	0	
9	屋宜 宣輝	/	0	0	0	0	1	
10	徳村 心樹	/	0	0	0	0	2	
11	當山 修梧	×	10	0	4	2	1	
12	ハーバー・ジャン	×	16	0	6	4	3	
13	砂川 琉勇	×	10	0	4	2	3	
14	玉城 有樹人	DNF	0	0	0	0	0	
15	宮城 海	DNF	0	0	0	0	0	
16	伊波 琉輝人	DNF	0	0	0	0	0	
17	照屋 光輝	DNF	0	0	0	0	0	
18	仲真 良騎	DNF	0	0	0	0	0	
コーチ	松島 良和							
合計			45	0	18	9	17	

TEAM B		新潟市立鳥屋野中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	吉井 諒	/	0	0	0	0	0	
5	小川 敦也	×	16	1	6	1	1	
6	成澤 頼	×	21	0	10	1	1	
7	品田 真吾	×	11	1	3	2	4	
8	山崎 悠真	/	0	0	0	0	0	
9	平岡 陸太郎	/	2	0	1	0	1	
10	長野 幹大	/	0	0	0	0	0	
11	畑山 錬	DNF	0	0	0	0	0	
12	塚野 真生	DNF	0	0	0	0	0	
13	小澤 太智	DNF	0	0	0	0	0	
14	五十嵐 奏人	DNF	0	0	0	0	0	
15	鳥倉 欧佑	×	10	1	2	3	4	
16	加藤 健人	×	2	0	0	2	2	
17	鶴間 大翔	DNF	0	0	0	0	0	
18	鷲尾 風河	DNF	0	0	0	0	0	
コーチ	堀 里也							
合計			62	3	22	9	13	

×…スターター /…出場 DNF…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

決勝進出をかけた戦いは、地元沖縄(コザ)と北信越代表(鳥屋野)の対戦となった。両チーム共ハーフマンツーでスタートする。コザは#4、#13、#5の得点、対する鳥屋野は#7の3Pなどで得点を重ねていく。鳥屋野のスローインミスからコザ#4がレイアップシュートを決め、コザ9-5鳥屋野とコザがリードしたところで、鳥屋野がタイムアウト。その後も両チーム共、なかなかシュートが決まらない一進一退の時間帯が続く。鳥屋野は#7がインターセプトし得点。残り1分コザがタイムアウト。直後、コザ#4、#12、#13が連続得点しコザ19-12鳥屋野で1Q終了。2Q、鳥屋野#5、#15が得点し差を詰める。コザはDefでファウルが目立ち始める。中盤は両チーム共ミスが続く得点することができない。残り3分、コザは流れを変えようとタイムアウトを要求するが、鳥屋野#7が得点し22-21鳥屋野が逆転。その後も鳥屋野#5のアシストなどで得点を重ね、鳥屋野29-22コザで前半終了。3Q開始、鳥屋野は、相手のミスや#7の3Pなどで得点し33-22とさらにリードを広げる。残り3分コザがタイムアウト。Defでプレッシャーをかけ、相手のミスから得点。流れがコザに傾きかけたところで、鳥屋野がタイムアウト。両チーム気を緩めない緊迫した時間が続き、38-31鳥屋野リードで終了。最後の8分間、鳥屋野は#5のフリースローを皮切りに、連続得点し引き離しにかかる。残り時間6分、45-31コザはたまたまタイムアウト。コザ#12の連続得点さらにDefをオールコートへ変え、流れを掴もうと必死に食ひ下がる。しかし、鳥屋野は集中力を切らさず、#5、#7が落ち着いてボールを運び、ついている隙を与えない。さらに鳥屋野#15の3P、速攻が決まり、点差が広がる。コザは#11が果敢に攻めるが最後は力尽き、鳥屋野62-45コザでゲームセット。鳥屋野が決勝に駒を進めた。大会を大いに盛り上げ、最後まで諦めなかった地元コザに会場からは大きな拍手が送られた。